

先輩職員の仕事紹介

所属 教育部 図書館 深大寺分館
職種 司書 令和2年度入所
氏名 遠藤 智子

▶とある1日のスケジュール◀

8:20 出勤
8:30 開館準備, 書架整理, 朝会
9:00 開館, 予約処理
10:00 事務処理, メールチェック
12:00 昼休憩
13:00 カウンター業務
15:00 おはなし会(絵本の読み聞かせ)
16:00 展示準備
17:00 閉館作業, 書架整理
17:15 退勤



▶普段どのような仕事をしていますか？

本の貸出や利用登録といったカウンター業務・利用者の方が求めている資料を探し出すレファレンス業務・どの本を購入するか検討する選定作業が主な仕事です。その他に、傷んでしまった本の買い替えや、展示の準備, 絵本の読み聞かせなどもしています。



▶一番印象に残っている仕事は？

一番印象に残っている仕事は、初めてのおはなし会です。私が入庁した年は、コロナ禍真っ只中で図書館は閉館していました。そんな折、発達支援センターへ出張おはなし会に行く機会があり、初めて『おおきなかぶ』の読み聞かせを行いました。絵本を読み始めると、子どもたちも「うんとこしょ」と声を出しながら絵本を見てくれました。そのとき、読み聞かせというのは一方的に聞かせるものではなく、一緒に絵本の世界を楽しむことができるものなのだと実感しました。

▶調布市の好きなところは？

「映画のまち調布」と呼ばれているように、市全体が一体となって映画を盛り上げているところが好きです。毎年開催されているシネマフェスティバルでは人気投票もあるので、自分の好きな作品が上位に入っていると嬉しくなります。

駅から少し離れると、神代植物公園や深大寺のように緑豊かで落ち着ける場所があるところも好きです。

▶オフの日の過ごし方

友人と一緒に旅行をしたり、一人で舞台や映画を見に行ったりと、外出していることが多いです。ここ数年は「押し活」に力をいれており、イベントやライブに行ったり、ぬい撮りに精を出したりもしています。

家にいるときは、本を読んだり、友人と通話をしたりしています。

